作成日：2025 年　2 月　6 日

研究協力のお願い

昭和大学藤が丘病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

急性骨髄性白血病患者に対するベネトクラクス＋アザシチジン併用療法による腫瘍崩壊症候群のリスク因子の探索
１．研究の対象および研究対象期間 2020 年 6 月 1 日から 2024 年 7 月 31 日までに昭和大学藤が丘病院にて急性骨髄性白血病の診断でベネトクラクス＋アザシチジン併用療法を受けた患者さん
２．研究目的・方法 ベネトクラクス＋アザシチジン併用療法における副作用の 1 つである腫瘍崩壊症候群のリスク因子を明確にすることで、治療の安全性を向上させることを目的とします。本研究は後ろ向きの学術研究であり、すでに実施された血液検査の結果や診療情報を利用します。
３．研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2028 年 10 月 31 日まで。
４．研究に用いる試料・情報の種類 対象患者さんについて、2020 年 6 月 1 日から 2024 年 10 月 31 日までの診療録等（患者背景に関する情報、使用薬剤および使用薬剤の投与量、臨床検査値、医師・看護師・薬剤師等の医療従事者のカルテ記載情報）を、上記の研究期間において調査します。
５．外部への試料・情報の提供 該当いたしません。
６．研究組織 研究責任者　　昭和大学藤が丘病院　　氏名　大日方瞳

７．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学藤が丘病院　　氏名：大日方瞳
住所：神奈川県横浜市青葉区藤が丘 1-30　　電話番号：045-974-6502